

## 議案第 2 号

京都府後期高齢者医療広域連合副広域連合長の給与及び旅費に関する  
条例の一部を改正する条例の制定について

京都府後期高齢者医療広域連合副広域連合長の給与及び旅費に関する条例の  
一部を改正する条例を別紙のとおり定める。

令和 6 年 2 月 8 日提出

京都府後期高齢者医療広域連合長      上村   崇

### 提案理由

京都府指定職の期末手当等が改定されたことを受けて、常勤の副広域連合  
長の期末手当等について、引上げを行う必要があるので提案する。

京都府後期高齢者医療広域連合副広域連合長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

第1条 京都府後期高齢者医療広域連合副広域連合長の給与及び旅費に関する条例（平成19年条例第31号。以下「給与等条例」という。）の一部を次のように改正する。

第5条第2項中「100分の140」を「100分の170」に、「100分の155」を「100分の170」に改める。

第2条 給与等条例の一部を次のように改正する。

第3条第2号中「100分の9」を「100分の9.4」に改める。

附 則

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 第1条の規定による改正後の京都府後期高齢者医療広域連合副広域連合長の給与及び旅費に関する条例の規定は、令和5年6月1日から適用する。